

学校だより 「花里の子」

令和5年度 第9号

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子

自分にできることを精一杯頑張る2学期に！！ ～目標をもって取り組みましょう！～

38日間の夏休みを終え、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。今日、8月28日から2学期が始まります。新たに2名の転入生を迎え、387人（1学期末に1名転出）でスタートです。

2学期は、1年間で一番長い学期です。本年度は、運動会と音楽会が予定されています。秋の校外学習もあります。学校行事をとおして、子どもたちが「強く やさしく たくましい花里の子」になるよう、また、地域・家庭・学校の絆が太くなるよう、教職員一同 ONE HANASATO の一員として全力で取り組んで参ります。2学期も、どうぞよろしくお願いいたします。



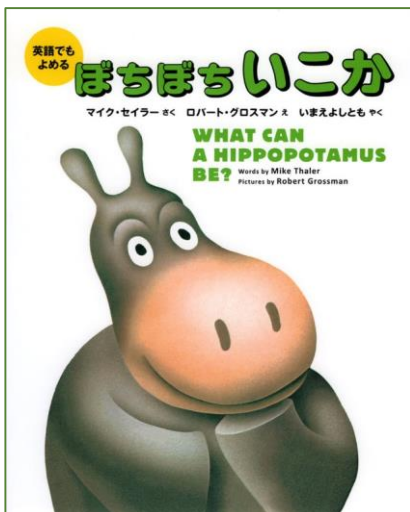
2学期の始業式では、『ぼちぼち いこか』（マイク・セラー作 ロバート・グロスマン絵 偕成社）を紹介しました。今江祥智さんの関西弁の翻訳が魅力の絵本です。今回は、外国語担当の小松先生に協力していただき、関西弁と英語で読み聞かせました。

英語でのタイトルは『WHAT CAN A HIPPOPOTAMUS BE?』直訳すると「かばは、何ができるか?」です。主人公のかばくんがいろいろな職業にチャレンジしていきますが、ことごとく失敗します。それでも前向きに頑張るかばくんの姿に、自分なりに頑張ろうと勇気づけられます。

カバーの折り返し部分に翻訳者 今江祥智さんの

「あわただしい世に、じっくりと自分をみつめ、ぼちぼちと自分について考えてみることも、たいせつではないでしょうか」という言葉があります。何事にも一生懸命に取り組んだり、初めてのことに挑戦することは素晴らしいことです。一方で、ゆっくり考えてみようという姿勢も大切なことだということを教えてくれる絵本です。

たくさんの行事のある2学期ですが、子どもたちには、どの行事にも自分の目標をもって取り組んでほしいと思っています。小さな目標でいいのです。自分の目標、クラスの目標、学年の目標・・・それぞれの目標に向かって頑張り、「強く やさしく たくましい 花里の子」に向かって一歩ずつ進んでくれることに期待が膨らんでいます。



【速報】全国学力・学習状況調査結果



4月18日(火)に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、文部科学省から返却されましたので、その概要をお知らせいたします。

調査対象は6年生、調査教科等は国語、算数、学習状況調査でした。花里小学校の平均正答率(受検者に対して正答していた児童の割合)は、国語、算数ともに全国平均とほぼ同じでした。国語では、条件にあわせて、自分の考えを記述する問題に、算数では、公式や定義を活用して解く問題に課題が見られました。

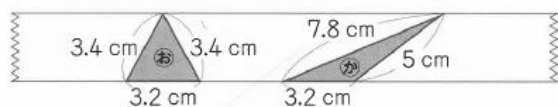
学習状況調査においては、「先生はあなたの良いところを認めてくれる」「国語の勉強は好きですか」「英語の勉強は好きですか」について肯定的に回答した児童の割合が全国平均を上回りました。一方で、「朝食を毎日食べていますか」「学校に行くのは楽しいと思いますか」「算数の勉強は好きですか」について肯定的に回答した児童の割合は、全国平均を下回りました。

今後、学力・学習状況を詳細に分析し、花里小学校として取り組むべき方策を「学力向上プラン」としてまとめ、10月中旬頃にお知らせする予定です。

本校で課題が見られた問題を1つ紹介します。

【算数】

- (4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。

下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

本校児童の正答率は12.5%でした。この問題の正答の条件は、番号を3と選び、次の①②の全てを書いていることです。

- ①三角形㊸と三角形㊹の底辺の長さが等しいことを表す言葉や数
- ②三角形㊸と三角形㊹の高さが等しいことを表す言葉

【解答例】

3

三角形の面積は、底辺×高さ÷2で求めることができます。2つの三角形の底辺は、どちらも3.2cmです。また、テープのはばがどこも同じなので、2つの三角形の高さは等しいです。底辺と高さが等しいので、2つの三角形の面積は等しいです。



行事予定

行事予定は、
GoogleClassroom
で配信しています。

